

社協広報誌「福祉くろべ」読者アンケート調査報告

調査報告書

社会福祉法人 黒部市社会福祉協議会

1 アンケート調査目的

黒部市社会福祉協議会は『誰もが安心して暮らせるやさしい福祉のまちづくり』を目指し、市民の皆様の地域福祉への関心と自発的な行動を促すような情報を提供することを目的に、毎月広報誌「福祉くろべ」を発行している。

この調査は、平成 26 年 1 月に誌面のリニューアルを行ってから 3 年が経過した「福祉くろべ」の今後の発行にあたって、読者の方々を対象にアンケート調査を行い、購読の現状と課題を整理分析し、より充実した誌面作りに活かすことが目的である。

2 調査対象(別紙送付先一覧参照)

- ・平成 28 年度共同募金 福祉くろべ送付団体 41 団体
- ・平成 28 年度賛助会員 福祉くろべ送付団体 42 団体
- ・地区社協 16 団体
- ・市内小中学校、保育施設、福祉施設など 50 団体
- ・県社協(他市町村社協含む)16 団体 計 165 団体

3 調査実施期間

平成 29 年 1 月 30 日～2 月 20 日

4 アンケート調査方法

方法:福祉くろべ 2 月号(No.131)の送付に合わせ、アンケート用紙を 1 団体(施設)に 5 枚ずつ送付し、本会へ返送していただくよう案内する。

回収:回収団体—75 団体

回収数—251 枚

5. 調査結果まとめ

今回のアンケート調査では、165 団体中 75 団体から、合計 251 枚の回答を得ることができた。

<お客様情報>

(年齢・性別・居住地)

回答者の年齢は、40 代、50 代の方からの回答が最も多く、回答の半数を占めているが、若年世代、高齢世代の方からも満遍なく回答を得ることができた。

回答者の性別は、女性が約 6 割、男性が約 2 割、残りは無回答であった。

居住地は、約 7 割の方が市内在住で、約 2 割の方が市外在住であった。

○家族で福祉くろべはどなたが読まれていますか

(回覧方法・回覧人数・読者の年齢)

市内在住者における家族間の回覧方法は、特定者のみで回覧している家庭が約 5 割、家族全員で読んでいる家庭が約 2 割で、回覧人数は 1～2 名の家庭が最も多かった。

読者の年齢は、30 代～60 代の読者がほぼ同数で全体の約 7 割を占めていた。その他、10 代の読者はほとんどいなかったが、若年世代(20 代)、高齢世代(70 代、80 代)の方も 2 割程度読んでおられた。

1. 「福祉くろべ」を読んでいますか

毎号読んでいる方が 57%、時々読んでいる方が 29%、ほとんど読んでいない、全く読んでいない方が 14%であった。

時々読んでいる方の読む頻度は、年に 3～4 回程度読んでいる方が 51%と最も多かった。

2. よく読む記事

特集が 139 票と最も多く、次いで、表紙が 133 票、写真レポートが 66 票、活動レポートが 64 票、ふくしスマイルワーカーが 49 票と続いた。

よく読まれる記事の特徴として、表紙を含む前 1～6 頁までの写真入りの記事が多く読まれていた。

その月の行事予定等が掲載されている後半部分では、最終頁の健康ミニコラムが 26 票と高く、健康志向が高いことがうかがえる。

写真は、目から入る印象が強いため目に留まりやすいと考える一方で、文字の多い特集記事が最も多く読まれていることから、その記事内容に対する評価も高く得られているのではないかと考える。しかしながら、表紙が与えるインパクトも強く、カラー誌面、デザインのリニューアルが高く評価を得ていると感じる。

3. あまり読まない記事

今月の湯が 64 票と最も多く、次いで、今月の相談日が 59 票、ヤンバイ映画館が 49 票、催し物と休館日のご案内が 47 票と続いた。

よく読む記事と比較して反対のグラフ曲線を描いていたが、アンケート調査を依頼した団体は就業者が多いこともあり、各種行事への参加が難しいことが考えられるため、読まれていない方が多いと考えられる。仮に黒部市福祉センター及び宇奈月老人福祉センターの利用者を対象にアンケートを実施した場合、その票数に変化がみられることが予想されるため、今回読まれていない記事として票が入ったとはいえ、今後も市民ニーズがある記事と捉える。

今後の誌面づくりに向けて、記事の内容はほぼ現行通りでよいと判断し、各記事の枠取り、文字の大きさ、字体、デザイン等を再検討していきたい。

4. 記事(内容)について

ちょうどよいが 84%、やさしいが 12%と内容に関して現状のままでよいと読み取れるが、わずかながらむずかしいと感じている方もおられた。

5. 誌面(デザイン)について

ふつうが 55%、読みやすいが 48%と評価が高かったが、わずかに読みにくいと感じている方もおられ、その理由としては、文字が小さいとのことであった。

6. 読んでいないとお答えされた方の理由

回答者の 1 割が読んでいないと回答され、そのうち読む時間がない方が 33%、特に読みたい記事がないと答えた方が 25%、その他として、市外在住である、家に届いていない等の理由で読まれていなかった。

7-1. 特集について、これまでに印象の残るもの

平成 26 年 1 月のリニューアル後から、現在までの特集テーマ全 38 号(No.94～No.131)の中から投票してもらい、票数にばらつきはあるものの、全ての号に票が入ったことから、あらゆるテーマで特集を掲載していることが、読者にも幅広く興味を示してもらえていることがうかがえる。

7-2. 特集について、特によかったバックNo. と理由

アンケートの回答者が 40 代、50 代の女性(母親世代)が多いということからも、過去にお世話になった方々の対談に興味、関心が高く、大きな感動と子育て支援に対する感謝が多かった。(No.130)

さらには、近い将来、自分の身に起こりうる可能性がある介護の問題、介護の実体験への関心、共感(No.128)に多くの票が集まり、興味をもっておられた。

今後も、特集記事を通して、過去、現在、未来を考えるきっかけづくりにつながればよいと考える。

8. 今後取り上げてほしいテーマは？

20 代、30 代の女性からは、子育てや保育に関する情報を取り上げてほしいと多く意見があった。30 代、40 代の男性からは、男性が活躍できる場、がんばっている若者、地域についてという声が聞かれた。40 代、50 代の女性からは、健康(体操、料理、ストレッチ等)をテーマに知りたいとの声が聞かれた。

40代、50代から介護に関する関心が高まり、60代からは、具体的な介護サービス内容(地域包括ケアシステム等)や介護体験談、認知症など、介護に対して現実味を感じていることがうかがえる。さらに、70代になると、具体的な介護施設、貧困、一人暮らし老人の過ごし方等、高齢者の日常が見えてくるテーマへの関心が高まっていると感じた。

9. 今後登場してほしい人物は？

様々な回答が得られたが、若年世代からは、テレビに出ている有名人という声や自分の身近な人、40代、50代は市内で福祉に取り組んでいる方の紹介(医師、民生委員、ボランティア等)、70代は同世代の方で活躍している人に興味があるようにうかがえる。

人それぞれ興味、関心があることが違い、これまでも幅広い分野の方にスポットをあて登場していただいたが、唯一回答の中に、100歳(長寿)の方、戦争を体験した方など、長きにわたる人生を歩んでこられた方にスポットをあてた特集をしたことはこれまでになかったところであった。

10. 本誌に対するご意見・ご感想

表紙やレイアウト、色合いがとてもよい、カラーで読みやすいという感想が多くあった。また、知らない情報を得ることができる、特集内容も様々で楽しい、内容に関しては現行のままでよいとの声も多くあった。

その一方で、文字を大きくしてほしい、文章がむずかしいという声もあがっており、今後の課題として、文字の大きさ、字体等を改めて検討していきたい。

その他、このアンケートをきっかけに、これから読むようにする、バックナンバーがあることを知ったという回答もあり、アンケート自体も福祉くろべに関して興味を持つきっかけになったことがうかがえる。

○アンケート送付団体(地区社協・市内小中学校・保育施設・福祉施設他)

No.	団体名
1	生地地区社会福祉協議会
2	石田地区社会福祉協議会
3	田家地区社会福祉協議会
4	村椿地区社会福祉協議会
5	大布施地区社会福祉協議会
6	三日市地区社会福祉協議会
7	前沢地区社会福祉協議会
8	荻生地区社会福祉協議会
9	若栗地区社会福祉協議会
10	東布施地区社会福祉協議会
11	宇奈月公民館
12	音沢公民館
13	内山公民館
14	愛本公民館
15	下立公民館
16	浦山公民館
17	黒部市立中央公民館
18	黒部市立図書館
19	うなづき友学館
20	黒部市美術館
21	黒部市吉田科学館
22	生地小学校
23	石田小学校
24	たかせ小学校
25	村椿小学校
26	中央小学校
27	桜井小学校
28	荻生小学校
29	若栗小学校
30	宇奈月小学校
31	桜井中学校
32	鷹施中学校
33	高志野中学校
34	宇奈月中学校

No.	団体名
35	くるみ保育室
36	生地こども園
37	石田こども園
38	田家保育所
39	村椿保育所
40	大布施保育所
41	三日市保育所
42	三島保育所
43	前沢保育所
44	荻生保育所
45	若栗保育所
46	東布施保育所
47	愛児保育園
48	さくら幼稚園
49	下立保育所
50	うらやま保育園
51	東部児童センター
52	中央児童センター
53	子育て支援センター
54	宇奈月子育て支援センター
55	つばき苑
56	越野荘
57	越路さくら
58	おらはうす宇奈月
59	越之湖
60	シルバー人材センター
61	黒部市やわらぎデイサービスセンター
62	せせらぎハウス黒部
63	コラーレ
64	セレネ
65	黒部郵便局
66	富山県社会福祉協議会 2
67	富山県内 14市町村
計81団体	

アンケートフォーマット

「福祉くろべ」読者アンケート

日頃は、福祉くろべをお読みいただきまして、ありがとうございます。
福祉くろべでは、より充実した誌面作りのために、記事内容に関する
ご意見・ご要望をお聞きする読者アンケートを実施します。
ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

同封の返信用封筒に回答を入れて、2月20日(月)までにご返送願います。
アンケートにご回答いただいた方全員に、粗品をプレゼントいたします。
複数でお答えいただける場合は、アンケート用紙をコピーしてご使用願います。



「福祉くろべ」

福祉くろべは、『誰もが安心して暮らせるやさしい福祉のまちづくり』を目指し、住民の地域福祉への
関心と自発的な行動を促すような情報を提供することを目的とし、毎月1回発行しています。

※該当箇所にまたは○印をつけてください。

(記入日:平成29年 月 日)

1. 「福祉くろべ」を読んでいますか

毎号読んでいます

時々読んでいます (a. 年1~2回程度 b. 年3~4回程度 c. 半年に1回程度)

ほとんど読んでいない→6へ

まったく読んでいない→6へ

2. よく読む記事(3つまで)

表紙の写真

特集

活動レポート

写真レポート

イベントpick up!

おしらせ

ふくしまイルワーカー

今月の相談日

来て見てヤンバイ映画館

黒部市福祉センター 催し物と休館日のご案内

今月のクラブ

今月の湯

元気はつらつ体操教室

うなづき生き生き倶楽部

健康ミニコラム

編集後記

ちょこっと情報

その他()

3. あまり読まない記事(3つまで)

表紙の写真

特集

活動レポート

写真レポート

イベントpick up!

おしらせ

ふくしまイルワーカー

今月の相談日

来て見てヤンバイ映画館

黒部市福祉センター 催し物と休館日のご案内

今月のクラブ

今月の湯

元気はつらつ体操教室

うなづき生き生き倶楽部

健康ミニコラム

編集後記

ちょこっと情報

その他()

4. 記事(内容)について

やさしい ちょうどよい 少しむずかしい むずかしい

5. 誌面(デザイン)について

読みやすい ふつう 読みにくい(理由:)

6. 問1で、読んでいないとお答えされた方 理由をお聞かせください。

読む時間がない 特に読みたい記事がない

その他()

7. 特集について、これまでに印象に残るものがありましたら、裏面の発行No.にをつけてください。
その中で特によかったバックNo.と選ばれた理由をお聞かせください。

No.	(理由)

8. 今後取り上げてほしいテーマは？

--

9. 今後登場してほしい人物は？

--

10. 本誌に対する皆さまの率直なご意見・ご感想等を是非お聞かせください。

--

<お客様情報>

年齢 10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代 80歳以上

性別 男 女 居住地 黒部市内 黒部市外

黒部市在住の方にお聞きします。ご家族で福祉くろべはどなたが読まれていますか？

(回覧方法) 家族全員で読んでいる (回覧人数) 1～2名
特定者のみ読んでいる 3～4名
子ども(18歳以下)以外読んでいる 5名以上
その他() 把握していない

読者の年齢(該当するものすべて)

10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代 80歳以上

※プレゼントご希望の方は、ご記入ください。

お名前

--

プレゼント送付先ご住所 ご自宅 お勤め先

〒

※お勤め先への送付をご希望の方は、社名・部署も併せてご記入ください。

アンケートにご協力いただきありがとうございました。
お答えいただいた内容を、今後の誌面作りに役立ててまいります。

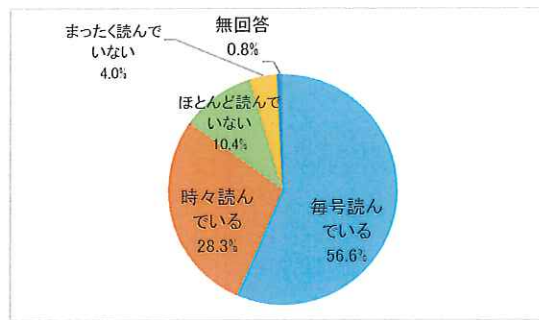
黒部市社会福祉協議会
TEL: 0765-54-1082
FAX: 0765-52-2797

アンケート結果報告書

「福祉くろべ」読者アンケート結果

1. 「福祉くろべ」を読んでいますか

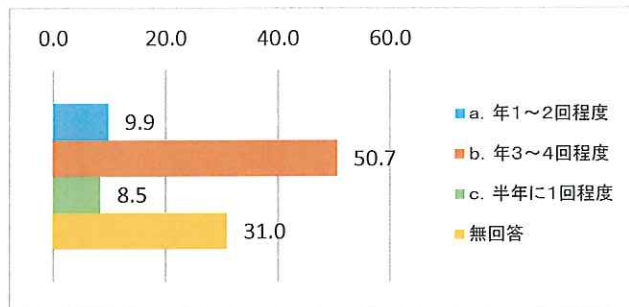
	回答(人)	%
毎号読んでいる	142	56.6
時々読んでいる	71	28.3
ほとんど読んでいない	26	10.4
まったく読んでいない	10	4.0
無回答	2	0.8
全体	251	100.0



時々読んでいるとお答えの方

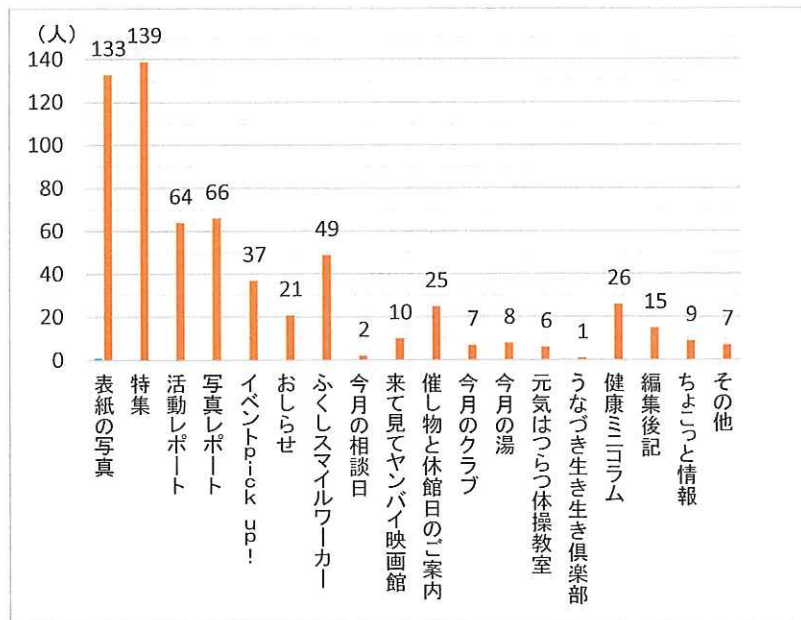
→ 年に何回程度読んでいますか

	回答(人)	%
a. 年1~2回程度	7	9.9
b. 年3~4回程度	36	50.7
c. 半年に1回程度	6	8.5
無回答	22	31.0
全体	71	100.0



2. よく読む記事(3つまで)

項目	票数
表紙の写真	133
特集	139
活動レポート	64
写真レポート	66
イベントpick up!	37
お知らせ	21
ふくしまイルワーカー	49
今月の相談日	2
来て見てヤンバイ映画館	10
催し物と休館日のご案内	25
今月のクラブ	7
今月の湯	8
元気はつらつ体操教室	6
うなづき生き生き倶楽部	1
健康ミニコラム	26
編集後記	15
ちよこつと情報	9
その他	7

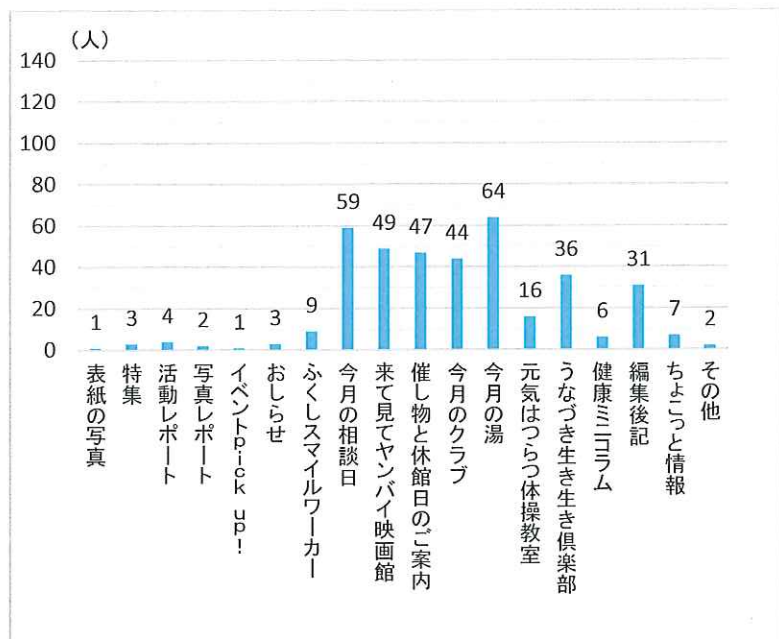


○その他

全て読んでいる(4名)

3. あまり読まない記事(3つまで)

項目	票数
表紙の写真	1
特集	3
活動レポート	4
写真レポート	2
イベントpick up!	1
おしらせ	3
ふくしスマイルワーカー	9
今月の相談日	59
来て見てヤンバイ映画館	49
催し物と休館日のご案内	47
今月のクラブ	44
今月の湯	64
元気はつらつ体操教室	16
うなづき生き生き倶楽部	36
健康ミニコラム	6
編集後記	31
ちょこっと情報	7
その他	2

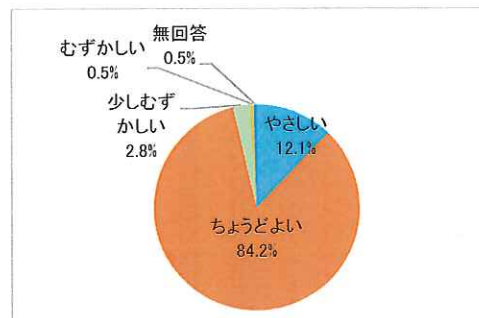


○その他

小さい所は読みにくいのであまり読まない(1名・70代)

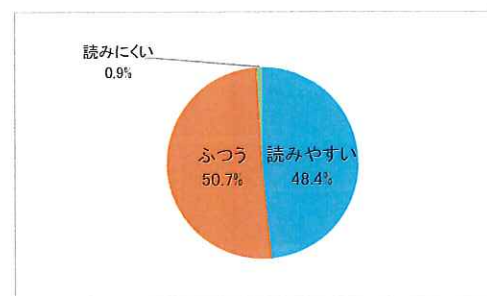
4. 記事(内容)について

	回答(人)	%
やさしい	26	12.1
ちょうどよい	181	84.2
少しむずかしい	6	2.8
むずかしい	1	0.5
無回答	1	0.5
全体	215	100.0



5. 誌面(デザイン)について

	回答(人)	%
読みやすい	104	48.4
ふつう	109	50.7
読みにくい	2	0.9
無回答	0	0.0
全体	215	100.0



○理由

祖母が見るには文字が小さい(1名・50代)

6. 問1で、読んでいないとお答えされた方 理由をお聞かせください。

	回答(人)	%
読む時間がない	12	33.3
特に読みたい記事がない	9	25.0
その他	13	36.1
無回答	2	5.6
全体	36	100.0



○その他

市外在住のため(6名) 自宅に届いていない(1名) いつきているのか知らない(1名) 目にしない(1名)
 様々な情報が書かれていることは分かるが、手に取るまでにはいかない(1名)
 あまり興味がなかったため(1名)

7-1. 特集について、これまでに印象に残るものがありましたら、発行No.に☑をつけてください。

発行年月	発行No.	テーマ	票数
2014年	1月	No.94 新春鼎談 ～黒部の未来をよむ～	7
	2月	No.95 雪で困る人を、地域で守る。～雪とともに生きる黒部の課題と未来～	7
	3月	No.96 忘れていませんか。震災から3年、復興はまだ道半ば。	8
	4月	No.97 はじめます、はじめます、新たな一歩を踏み出そう。	2
	5月	No.98 お金はどこからやってきて、どこへ行くんだろう。	8
	6月	No.99 耳は聞こえなくても、伝えられることがある。	16
	7月	No.100 音訳ボランティアをご存知ですか	6
	8月	No.101 お帰りなさい、ふるさと黒部へ -お盆に見直す、家族の絆-	10
	9月	No.102 ふだんの くらしを しあわせに	7
	10月	No.103 子ども福祉くらべの舞台裏 -こうして子どもたちは記者になった-	3
	11月	No.104 子育てをシェアする -子育ての喜びを分かち合える地域に-	14
	12月	No.105 子どもたちを育てるのは、地域全体の使命です	9
2015年	1月	No.106 魅力ある地域のまちづくりとは YKK株式会社 代表取締役会長CEO 吉田 忠裕氏に聞く	15
	2月	No.107 伝えたい まちの宝 -ボランティアグループ「生地あいの会」-	9
	3月	No.108 新幹線が住民をつなぐ -おもてなしを支える若栗地区-	14
	4月	No.109 地域交通で暮らしやすいまちづくりを進める ～くろワンきつぷで、ふるさと再発見～	9
	5月	No.110 住み慣れた地域で暮らしていく その人らしい生活を大切にするための相談窓口『地域包括支援センター』	4
	6月	No.111 ようこそ、このまちへ ～初めて暮らす人から見える黒部～	13
	7月	No.112 このまちを良くするのはだれ？	6
	8月	No.113 花火 -華やかな舞台の裏側-	10
	9月	No.114 地域を良くするヒントは、おうちのなかにありました。	3
	10月	No.115 ひとりのことを、みんなで支えられる地域を目指して -社会的な孤立を考える-	10
	11月	No.116 人生は、65歳からが楽しい。	9
	12月	No.117 2015年 ～一年を振り返る～	3
2016年	1月	No.118 新しい年に願うのはこころと体の健康です	10
	2月	No.119 子どもがつなぐ地域	18
	3月	No.120 「いざ」に備える	17
	4月	No.121 桜もまちも一人ひとりが育てていく	9
	5月	No.122 地域の課題を自分たちで解決していく	4
	6月	No.123 今、黒部の未来を考える -これからの地域福祉のあり方-	16
	7月	No.124 黒部に癒しの空間を -ジェラートを通してまちをステキに-	31
	8月	No.125 福祉をまちの中心に -中谷延之前副市長 30年の歩みとまなざし-	10
	9月	No.126 スペシャリストを育てる -桜井高校生活環境科の目指すもの-	17
	10月	No.127 体育大会で心もひとつに -住民の絆を深めて地域を活性化-	6
	11月	No.128 妻が認知症になった日から -夫が支えた10年9カ月-	78
	12月	No.129 地域の伝統行事をどう伝えるか	16

発行年月	発行No.	テーマ	票数
2017年	1月	No.130 先駆者たちの思いとまなざし	90
	2月	No.131 あなたの身近に助けてくれる人がいます - 民生委員制度 -	24

7-2. その中で特によかったバックNo.と選ばれた理由をお聞かせください。

No.	理由
94	新年初めてだから
95	山間部はあれだけ雪深いということと同じ黒部にいながらまったく知りませんでした。
96	震災後まだまだ苦しんでおられる方がたくさんいるということや復興について考えないといけないと思う。
96	震災のつらさを再認識した。
98	社協の収支についてわかりやすい言葉が使われていたので、印象に残りました。
99	キャッチコピーがとても良く、かつ、内容も対談形式で橘さんの生き方や思いを上手に引き出しておられたのでとても読み応えがありました。
103	「子ども福祉くろべ」の発行だけで終わらず、過程をすることができてよかった。
103	子供が記者となり登場していておもしろいと感じた。
104	いろいろな子育てスタイルがあると思いました。
104	少子化で孤立する子育て世代を取り巻く環境の変化
105	ステキな活動だし、必要としている人がいる活動だから
106	黒部市の明るい展望を読みとれたから
111	黒部に移住するまでがわかり良かった。
111	最も身近な問題に感じました。
113	町全体の祭りへの思いがよくわかった。
113	住んでいる地区の特集だったから
116	まもなく自分も65歳になるので興味があった。
116	高齢者になった時のことを考えなおすことができた。
116	自分に身近に感じたから
120	「いざに備える」はとても印象的で参考になったため
120	とても参考になりました。
120	くろべ防災Bookがついていて、それがとてもわかりやすいものだったからです。
120	防災ブックが分かりやすくまとめてあり、目につくところに貼って保管しています。
120	くろべ防災BOOKとセットになっており、読んだ内容とあわせて防災へのイメージがつきやすい。
121	桜が美しい町になるとうれいです。
122	他市との取り組み等を知りえたので
122	地域と福祉のあり方の参考になる。
124	自分の興味がある特集だったから
124	市内に頑張っている若者がいるということが大変うれしかった。
126	自分も生活環境科だったため
126	高校生の活動が分かったから
127	住民目線で身近な課題であること。他の地区でもまねしてみたいと思うのではないかなと思う。
127	「ふくしスマイルワーカー」に富山短期大学、職場の先輩が載ったので。インタビュー内容にも心をうたれました。
128	加齢とともに切実な問題として捉えるようになりました。
128	内容が興味深い。
128	あまり人に知られたくないことを勇気をもって伝えられていた。
128	もし自分が認知症になったらなど考えさせられた。
128	たまたま身近にいる知り合いの人だったので
128	主介護者の夫がどういった介護をされているか分かりやすく特集されていました。
128	認知症は他人ごとではなく、自分がその立場だったらと思うから
128	興味がある内容だから
128	生の声が聞けてよかった。
128	心にズシッとくるものがあった。認知症というものがどういものか少しわかった。
128	決して他人事とは思えないエピソードであったため。地域全体で支えていく必要性を感じた。
128	自分の母が認知症だったので、支えた方の思い、立場は違っても共感できることがたくさんあったので。

No.	理由
128	実際、自分の親も認知症であるので、とても関心をもって読むことができた。
128	やってくるであろう時にと思い参考に読ませていただきました。
128	介護する側の心の葛藤に同情した。
128	身近な問題であるから(年老いた両親、今後の自分たち)
128	テレビで見るのと違い、身近にこんな方がおられるんだと実感できたから
128	奥様の若年認知症の告知から亡くなるまでの経験が具体的に綴られ、自分に置き換え真剣に読むことができた。
128	今一番なりたくない病気、夫は支えてくれないだろうな
128	身近に何組かの夫婦を見ていて
128	献身的に支える夫がとても印象的だった。
128	男性の介護ということ
129	知っている地域だったので
129	自分の知っている事や、身近な事だと読んだり印象に残る。
129	地域、下立地区の行事に関する内容であった。
129	伝統行事の継承が地域につながりを強くし、福祉の理念に沿うものとなる。
129	地域の活性化、昔からの伝統を大事にしていってほしい。
129	自分のかかわる地区においても切実な課題をテーマにしており、関心があったから
130	身近な方々だったので
130	どちらも子供達が大変お世話になったから
130	子供が小さい時、毎週のように二本垣医院に通院していて、先生に大変お世話になったので。
130	内容がよかった。
130	岩井恵澄さんの話がとても自分のためになりました。
130	保育士としてためになる内容であった。
130	二本垣先生にお世話になったので、興味深く読ませていただきました。
130	過去にお世話になった方々だったので
130	自分も子供達も二本垣先生にお世話になったので
130	子供が小さい時、大変お世話になった先生なので
130	二本垣先生にお世話になったので
130	二本垣先生をよく知っていたので
130	同じ職業なので気になりました。
130	二本垣先生の近況が知りたかったので
130	子供がお世話になってきた二本垣先生のお話しや近況が知れてとてもよかったです。岩井先生の取り組みも素晴らしいと思いました。
130	常に輝いておられる人だから
130	二本垣先生がとてもなつかしかったです。黒部市のために色々やってくださったこと改めて感謝の気持ちでいっぱいになりました。
130	今、自分は当たり前のように恵まれた制度や環境の中で生活しているが、それは自分の知らないところで、苦勞し頑張っておられた人々のおかげであることを教えてもらったため
130	子供達のこと、お母さん達のことを親身になって考えておられ、素晴らしいと感じた。
130	二本垣先生に我が子達もお世話になったので
130	45年間、自分の子、孫、自分自身もお世話になった方の対談だから
130	二本垣先生には、子供が小さい頃お世話になった方なので、気になり読みました。
130	岩井先生と二本垣先生の対談に興味があり、内容がよかった。
130	黒部の乳幼児を支えるお2人の対談なので
130	二本垣先生には、子供が小さい頃お世話になったので。誌面からも伝わる優しい先生でした。
130	昔からご活躍されていたお二人のことが分かってよかった。
130	小さい頃にお世話になった二本垣先生が載っていたので
130	我が家が幼い頃にお世話になったおふたりの対談にとっても興味がそそられました。
130	働きながら子供を育てる若いママたちの心強い味方の先生お二人。その信念を貫かれる姿勢にはいつも頭の下がる思いを抱いておりました。お二人の元気な様子を拝見でき、これからもずっと健康に長生きしていただきたいと思いました。
130	小児科の先生にはとてもよくしていただき、生き生きされた姿に安心しました。
130	知人の会談はとても興味深く拝見しました。
130	黒部の子供たちと母親をずっと支えてくださっている2人の対談だったから

No.	理由
130	知っている方の対談だったので興味が深かった。
130	お世話になりました二本垣先生のお話だったので
130	お世話になった先生方なので、その思いを感慨深く読ませていただきました。
130	親子共々二本垣先生には大変お世話になったので、お元気で過ごされている様子を記事で知ることができ、とてもうれしかったです。ありがとうございます。
130	小児医療と乳幼児の保育のスペシャリストの対談内容が興味深かったから
130	二本垣さんにお世話になったのでおもしろかった。
130	身近な人が取り上げられていたので
130	二本垣先生にはお世話になりました。その先生が出ていたので懐かしく思い楽しく読ませていただきました。
130	昔お世話になった二本垣先生だったから
130	2人とも知っている人で、記事の内容が気になったから
130	地域のことを一生懸命考えて下さる方がいるということを改めて感じ嬉しくなりました。
130	子供の仕事に携わっている自分としてはとても興味深く読ませていただきました。
130	子供たちが小さい頃、二本垣先生には本当にお世話になり、今どうされているか気になっていたところ、御話でお目にかかれ、お元気そうなお様子を拝見し、本当に嬉しかったです。
131	民生委員制度について良く知らなかったので
131	民生委員、児童委員の仕事についてよく知らなかったため
131	訪問看護ステーションに若い方が活躍しておられ、頼もしく思いました。
131	実生活における身近な相談者が載っており、その方々がどんな人なのか、どういった助けをしてくださるのがわかりよかったです。
94.106.130	黒部市の未来、特に人口問題を軸に働く場、次世代ことを考える上で内容に関心があり、余韻を残した。

8. 今後取り上げてほしいテーマは？

今後取り上げてほしいテーマは？	年齢	性別
黒部にある企業の社長へのインタビュー	20代	男性
私たちが高齢者になった時の日本と黒部の福祉制度について	20代	男性
新たなテーマではありませんが、健康に関する内容をもう少したくさん載せてほしいです。	20代	女性
黒部市の子育て環境について	20代	女性
心と体について	20代	女性
子育てについて	20代	女性
地域の人材発掘について	20代	女性
保育所での子供たちの様子やデイサービスなど施設でどのような活動をしているかなど	20代	女性
若い人でも興味が持てる読んでみたくなるテーマ	20代	女性
地酒特集	30代	男性
男性の地域での居場所や活躍できるきっかけ、ヒント。	30代	男性
民間企業との関わりについて、社協と民間企業との連携	30代	男性
福祉に関するテーマ	30代	女性
「あったか雪募金」について	30代	女性
介護について(問題、利用できる施設や事業、相談室など)	30代	女性
各地区の残したい行事、祭りなど	30代	女性
家庭内に要支援者が2人いる状況での生活等、どういった生活を送っているのか、どういった支援が必要とされているのか	30代	女性
くらしに役立つ内容	30代	女性
くろべ工房の活動など	30代	女性
子育て、保育所など	30代	女性
子育てに関すること(2名)	30代	女性
子育てや保育所についてなど、子供に関する情報	30代	女性
福祉くろべが出来上がるまでの流れ(記事集めからどんな方々が会議をされ・・・まで)	30代	女性
保育・福祉の制度	30代	女性
子育てについて、子供と一緒にいけるお店など	30代	無回答
例えば、補助犬と共に生活している人の日常、困っていること、視点、そういう方々と出会った時にできる手助けやマナーについて取り上げて欲しい	30代	無回答

今後取り上げてほしいテーマは？	年齢	性別
今現在はあまり必要感がないため、流し読みしているが、今後、親の高齢化も心配なので、市内の老人福祉や介護に関する記事があれば読んでみたい。	40代	男性
がんばっている若者、地域について	40代	男性
簡単にできる健康法、ストレスケアなど	40代	女性
高齢化社会となっていく中で、高齢者のみなさんと結成する趣味や茶飲みのサークルやクラブがあったらいいなと思います。そんなサークルがあればその紹介。私の両親にも行ってみたら？と声をかけたいからです。	40代	女性
子育てについて、子供の遊び場	40代	女性
子供たちの活動(募金・清掃など)	40代	女性
子供に関すること	40代	女性
三世交代、三世家族の良い面、強みなど	40代	女性
小中学生を素材にしたもの	40代	女性
保育・福祉の制度について	40代	女性
防災について	40代	女性
身近な福祉	40代	女性
目まぐるしく変化する制度などをわかりやすく解説した内容で載せて欲しい。	40代	女性
介護	40代	無回答
季節の話題	40代	無回答
地元に関わる話題	40代	無回答
生涯現役で活動的に生活するための秘訣など。心と体の健康のために良いこと	40代	無回答
戦争体験された方に話を聞き、平和な世の中が続いていくように考えるようなテーマ	40代	無回答
地域に関係のある内容	40代	無回答
福祉関係の困ったときの相談窓口などの紹介	40代	無回答
黒部市の今後と福祉について	50代	男性
サークル活動(生きがい、健康につながる)	50代	男性
パッシブタウンについて 新幹線駅付近の開発を考えるなど	50代	男性
ボランティア活動事例	50代	男性
新しいお店の紹介等	50代	女性
新しくなるくろベネットのこと。福祉に関わる若者をとりあげる。最新のこれからの福祉の方向、内容、地域支え合いがなぜ必要か。子供の貧困について、家族の介護について、介護予防が今後求められるのか。これからの放課後児童クラブ(学童保育)の必要性、ケアマネさんのお仕事、自分の親が介護を受けたい時はどんな手続きをすればよいか。	50代	女性
介護について	50代	女性
簡単に作れる健康メニュー(レシピ、写真入りだともっとよいかも)	50代	女性
簡単にできるダイエット(体操や料理など)	50代	女性
健康(特に高齢者)に関するもの	50代	女性
健康について	50代	女性
子供や子育て支援に関すること	50代	女性
在宅療養の実際。国が在宅に舵を切って10年あまり。しかし、在宅療養の現状はまだ地域住民には浸透していない感じがあります。ガン末期でも、老衰でも在宅のサービスを上手に組み合わせれば、最期まで家に居られることを知ってほしいです。	50代	女性
知り合いの方の情報なら、つい読みたくなります。	50代	女性
誰でもが受けれるサービスの内容を紙面のどこかに紹介コーナーを作ってわかりやすく説明してほしい。	50代	女性
地域の底辺を支えている人	50代	女性
地域の中の歴史ある箇所について	50代	女性
福祉に貢献している方の対談、宇奈月温泉花火大会の舞台裏PART2(とても工夫され、盛り上がっていたので)、福祉施設等の理念や日頃大切にしておられること、その施設ならではの取り組み等	60代	男性
1. 地域包括ケアシステムの実践紹介(事例の紹介) 2. 黒部の福祉施設の紹介(シリーズ化)	60代	男性
黒部市の具体的な未来像	60代	男性
認知症の見分け方	60代	男性
福祉法人以外の行政の福祉活動	60代	女性
介護について	60代	女性
介護についての経験やアドバイス(ワンポイントでもよい) 障がい者(児)支援について(私達健常者ができることなど) 心豊かに育つ為の大人の役割、実践など	60代	女性

今後取り上げてほしいテーマは？	年齢	性別
高齢になっても取れる資格、趣味と実益が重ねられる仕事等について	60代	女性
心が元気になるようなテーマ	60代	女性
子供の福祉のあり方、貧困の格差について	60代	女性
相談内容等の記事があれば、自分も同じ悩みだったりこまったことの解消につながるのでは？	60代	女性
保育関係のもの、新制度について	60代	女性
訪問看護の仕事を紹介	60代	女性
黒部市の介護施設について	70代	男性
貧困・セルフネグレスト	70代	男性
一人暮らし老人の日常の過ごし方や、心の持ち方など	70代	女性
高齢者の健康について少しずつ載せてほしい	70代	無回答
写真が多い方がよい。活字はあまり読まない	70代	無回答
認知症の介護の事例(家族の対応)	70代	無回答
高齢者のなりがちな諸症状別に、行動、食事、運動、生活のあり方について、月別に特集らしきものを	80歳以上	男性
住んで幸福なまちづくり (テーマ)1.孤独老人と共に:民生委員の座談会 2.未来を託す子供と共に:子育ては楽しい(子供の声が聞こえる明るいまちづくり)	80歳以上	女性

9. 今後登場してほしい人物は？

今後登場してほしい人物は？	年齢	性別
若者	20代	男
100歳を迎えられた方とか	20代	女
黒部にゆかりのある有名人	20代	女
銀盤の社長	30代	男
男性で地域で活躍してる人	30代	男
家族がカラオケ発表会を聞きにセンターへ行くのを楽しみにしています。色々なカラオケサークルが来られていますが、何の集まり(グループ)なのかなと思っています。各サークルの特色?みたいなものを知るとより楽しそうです。	30代	女
子どもたち(親や知り合いがみるようになると思う)	30代	女
小児科Drや保育所関係の方	30代	女
ボランティア活動に取り組まれている方々、地域の方	30代	女
民生委員さんの活動は、今後も定期的に取り上げて欲しいです。皆さんとても熱心にされていますので	30代	女
有名人(テレビに出ていた人)	30代	女
湯快リゾートの社長	30代	無回答
がんばっている若者、地域について	40代	男
宮腰 光寛氏、黒部 進氏、吉本 多香美氏、上野 透氏	40代	男
黒部で元気に働いている人達どなたでも	40代	女
サッカーチームの活動を指導している人	40代	女
市内の方で、元気はつらつ人生を楽しんでいる高齢者の方。何か生きがいを見つけてそれに熱中している!!	40代	女
地域でご活躍の方々	40代	女
身近な人が出ていると興味を持って読めると思います。	40代	女
家族介護や地域のために頑張っている方、健康の秘訣など聞いてみたい。	40代	無回答
黒部で活躍されておられる方々	40代	無回答
地元ゆかりのある人物	40代	無回答
富山県出身の芸能人	40代	無回答
身近な人	40代	無回答
YKKの社長に福祉について語ってほしい。	50代	男
地元の方をできるだけ多く登場させてあげれば読まれる方も増えるのでは	50代	男
定年退職を迎える人と定年後10年を経た者の対談	50代	男
2月号特集のように縁の下の力持ち的な活動をしている方々	50代	女
大勢の人達にかかわってきた人(議員さんではない人)	50代	女
記事に関連する人物	50代	女
ケアマネージャーの方々(大変さやご苦労等を知りたい)	50代	女

今後登場してほしい人物は？	年齢	性別
福祉に関わる若者を取り上げる。	50代	女
身近でがんばっている人(ボランティア活動など)	50代	女
藤が丘クリニック藤岡照裕先生 在宅療養を訪問診療で支える黒部市内のオピニオンリーダーです。患者さんの生きることを生活の場に深く関わって誠心誠意支えておられます。	50代	女
若者	50代	女
介護士	60代	男
諸福祉分野に光をあてた人の紹介(故人を含む)	60代	男
ケースワーカーの方	60代	女
市内の住職さん(説経)、お寺のお宝その由来	60代	女
長年福祉に取り組んでおられる方	60代	女
黒部市民病院院長	70代	男
手本になる様な元気に一人で過ごしている人の過ごし方や心の持ち方などを訪問して聞いてみる。	70代	女
子供達の活動等も	70代	無回答
75歳以上の方でも地元で活躍している方	70代	無回答

10. 本誌に対する皆さまの率直なご意見・ご感想等を是非お聞かせください。

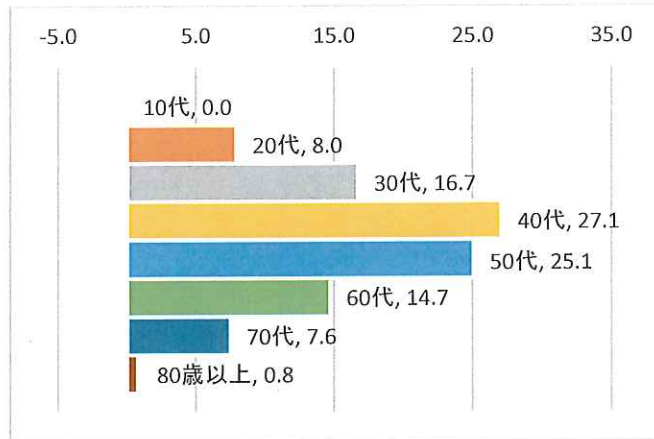
本誌に対するご意見・ご感想	年齢	性別
読みやすく、見やすい。	30代	男
リニューアルにより、印象が大きく変わり、読みやすくなったと思います。	30代	女
富山県でトップレベルの社協広報誌です。今後も楽しみにしています。	30代	無回答
カラーの誌面が多く読みやすいです。	40代	男
このフリーペーパーがなかったら知らない活動が沢山あります。目からウロコな事もあるので役立っています。	40代	女
表紙がいつもステキだと思います。(他市町村社協より)	40代	女
興味がない記事は読まずに終わることが多いです。	40代	女
毎回見やすく、読みたくなるレイアウトの誌面になっている点が良いと思います。	40代	女
他市の社協職員です。毎号これだけのページ数と特集をされること、大変なことと思います。空白が上手に使われており、フルカラーもやわらかい色合いで大変読みやすいです。ただ経費が気になるところです…。	40代	女
知らないことをたくさん知ることができるので、今後も様々な情報を教えていただきたいと思います。	40代	女
色々な分野からの特集が組まれていてよいと思う。	40代	女
読んではいけるが、他の広報もまとめて読んでるので、その記事がどの広報だったか覚えておらず、回答できませんでした。	40代	女
表紙が素敵だと思います。	40代	女
黒部市外に住んでいるので、黒部市のことを知れるのがよいと思っています。	40代	女
広報くろべと一緒に毎月読ませていただいています。人にやさしい町づくりを目指してこれからも活動を頑張って下さい。	40代	女
家族みんなで拝見しています。私は仕事をもっているのでじっくりとということは少ないのですが、両親、祖母は昼間じっくりと！家族のためにこれからもよろしく願います。	40代	女
表紙は特にきれいで(季節感があり)読んでみたくなるような感じがします。	40代	女
広報と一緒に福祉くろべが入ってきます。どちらかという広報の方が自分に身近で最初に読みます。福祉くろべはついてという感じで読みます。(興味があるものはしっかり読むのですが)	40代	女
いつも楽しく読ませていただいています。	40代	女
とても見やすいです。	40代	女
表紙がいつも楽しく見えています。中の写真もとてもいいです。	40代	女
写真(絵)を多様していただくともっと親しみやすいと思う。	40代	無回答
お風呂は、子供や私(40代)も利用できますか。	40代	無回答
地元の情報がよく分かり、楽しく読ませていただいております。	40代	無回答
これまで読んだことがなく、今回この機会にさっと目を通しました。これからできるだけ読むようにしたいと思います。	40代	無回答
女性にウケそうな(おしゃれな)レイアウトだと思います。	40代	無回答
デザイン、内容ともにとっても良いと毎回思っています。	40代	無回答
これまでの内容がよいのでこのままで継続していただきたいと思います。	50代	男
これからますます高齢化が進むので、さらに力を入れてほしい。	50代	男
市内で福祉に取り組んでおられる方や取り組みの様子をこれからも取り上げてほしい。	50代	男

本誌に対するご意見・ご感想	年齢	性別
できるだけ写真、図、漫画等で誰もが読みやすく気軽に目を通せるものとされればどうでしょうか。	50代	男
読む機会がほとんどなかったのですが、今回12月号を読んでみて力が入ってるなと感じました。	50代	男
いつもたくさん情報をありがとうございます。とても大変なことと思います。情報量を減らされてもいいのでは…とも思います。	50代	女
広報くろべと一緒に配られるので、そっちの方を読んでから、福祉くろべはパラパラと目を通すくらいでよく読んでいないのが実際です。	50代	女
今まで通り、色々な人を特集してほしい。写真が多いと読みやすいです。	50代	女
これから読んでいきたいと思います。	50代	女
現行でよい。	50代	女
毎月のテーマ、取材ご苦労様です。今後も楽しみにしております。	50代	女
写真やイラストも多く、大変読みやすいです。いつもホットと心があたたかくなる内容で楽しみにしています。	50代	女
身近な記事で親しみやすくよいと思います。	50代	女
表紙の写真が特にきれいだと毎号思っています。すてきですね。	50代	女
タイトルや特集がとても工夫されていると感じます。切実感のある内容でいつも読ませていただいています。ありがとうございます。	50代	女
挿絵がかわいくとても見やすいです。	50代	女
毎週特集のテーマには感心します。若い人から高齢者までいろいろな世代の人や活動が紹介され読み応えがあります。写真や文字もカラーで明るく読みやすい広報誌です。	50代	女
中高生が取り上げられている内容はおもしろいです。	50代	女
毎回楽しみに読ませてもらっています。市内で頑張っておられる方の話を聞かせてもらうことで「自分もがんばらなくちゃ」と力をもらいます。これからも楽しみにしています。	50代	女
特集や健康ミニコラムが面白いのでいつも楽しみにしています。	50代	女
福祉人材バンクの情報があれば活用したい。	60代	男
他町との視点が違った内容に感心したり、驚いたりしている	60代	男
年齢的にも幅広い層の方に読みやすい内容・レイアウトだと感じます。	60代	男
毎月親近感を持って県社協、黒部社協、入善社協に目を通しています。とても素晴らしい地域福祉の情報誌(源)です。	60代	男
誰でもが見れるような発行にしてほしい。	60代	女
文字が大きく見やすいもの	60代	女
大切な情報がいっぱい詰まっている広報誌だと思うので、祈・御健闘!!!	60代	女
もう少し大きめの字だともっと読みやすいです。	60代	女
毎回見やすい書面で、自分なりに福祉について考える機会となる福祉くろべです。	60代	女
カラーで写真も多く見やすい。表紙の写真がよい。	60代	女
カラー写真が多く、毎回楽しみです。テーマも毎月いろいろで具体的な経験談や方法をのせていただければと思います。(私の周りに不安を抱えている方が多くおられます)	60代	女
文章等が難しい。とっつきにくい。	60代	無回答
毎月編集ご苦労さまです。今まであまり読んでいませんでしたが、これからは読ませていただきます。	60代	無回答
活字を大きく	70代	男
各地域の活動が載っている記事は感心がある。	70代	無回答
催しやちょっとした情報がわかる。	70代	無回答
誌面の制約があるでしょうけど、文章を大きくしてほしい。	70代	無回答
明るく親しみがもてる。選挙権がある18才も読みたくなる内容って難しいよね?	80歳以上	女性

<お客様情報>

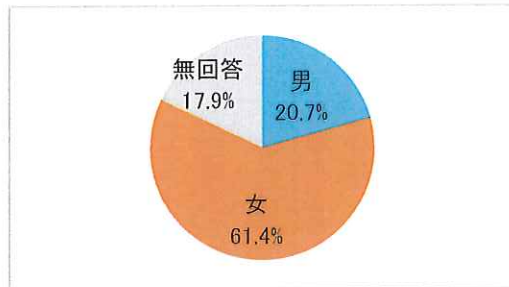
年齢

	回答(人)	%
10代	0	0.0
20代	20	8.0
30代	42	16.7
40代	68	27.1
50代	63	25.1
60代	37	14.7
70代	19	7.6
80歳以上	2	0.8
全体	251	100.0



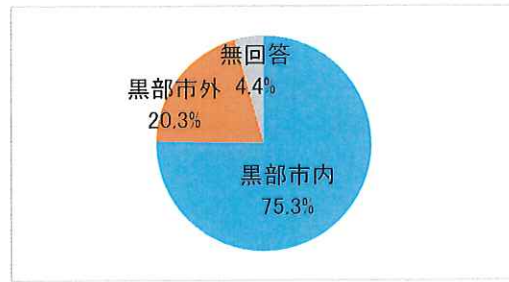
性別

	回答(人)	%
男	52	20.7
女	154	61.4
無回答	45	17.9
全体	251	100.0



居住地

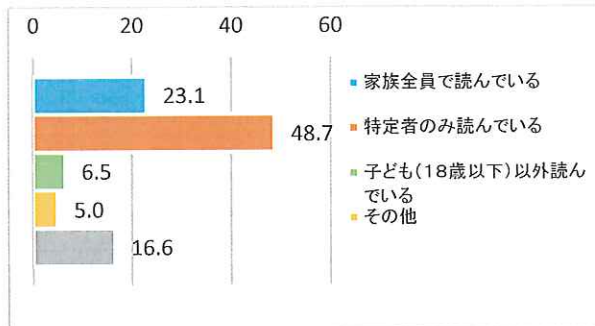
	回答(人)	%
黒部市内	189	75.3
黒部市外	51	20.3
無回答	11	4.4
全体	251	100.0



黒部市在住の方にお聞きします。ご家族で福祉くろべはどなたが読まれていますか？

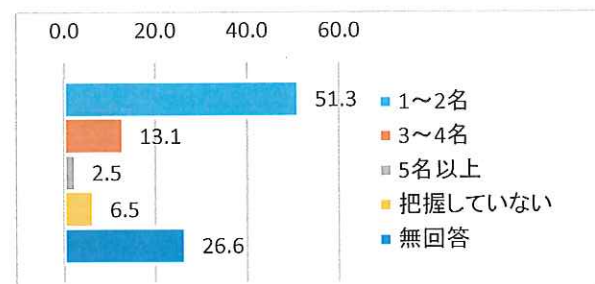
回覧方法

	回答(人)	%
家族全員で読んでいる	46	23.1
特定者のみ読んでいる	97	48.7
子ども(18歳以下)以外読んでいる	13	6.5
その他	10	5.0
無回答	33	16.6
全体	199	100.0



回覧人数

	回答(人)	%
1~2名	102	51.3
3~4名	26	13.1
5名以上	5	2.5
把握していない	13	6.5
無回答	53	26.6
全体	199	100.0



読者の年齢

	回答(人)	%
10代	3	1.1
20代	16	6.1
30代	43	16.3
40代	54	20.5
50代	50	19.0
60代	45	17.1
70代	30	11.4
80歳以上	22	8.4
全体	263	100.0

